

# 第 1 3 次 第 1 回 苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 会議録

日 時 : 令和元年 5 月 31 日 (金) 14 : 30 ~ 15 : 15

会 場 : 苫小牧市役所 9 階 議会大会議室

出席委員 : 遠藤委員、緒方委員、葛西委員、川上委員、木村委員、工藤委員  
(計 17 名) 久保委員、栗山委員、佐藤委員、四方委員、寺島委員、平野委員  
堀江委員、松崎委員、松橋委員、山内委員、山川委員

会 議 録 :

## (環境衛生部次長)

本日は、お忙しい中ご出席をいただきましてありがとうございます。

司会を担当します環境衛生部次長の鈴木でございます。よろしくお願いたします。ただ今から、第 1 3 次苫小牧市廃棄物減量等推進審議会の委嘱状を交付いたします。それでは、お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立願います。

<鈴木次長が名前を読み上げ、市長より委嘱状を交付する>

以上で、委嘱状の交付を終了させていただきます。

続きまして、第 1 3 次苫小牧市廃棄物減量等推進審議会の発足にあたりまして、市長よりご挨拶を申し上げます。

<市長挨拶>

## (環境衛生部次長)

市長は他の公務がございますのでここで退席させていただきます。

<市長退席>

## (環境衛生部次長)

本日は、委員 20 名中 17 名が出席しており、「苫小牧市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」及び「同施行規則」により、審議会成立の要件であります半数以上の出席を得ておりますので、ただ今から、第 1 3 次第 1 回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。

会議に先立ちまして、本日出席しております委員の方々から一言、自己紹介をお願いいたします。

<各委員の自己紹介>

## (環境衛生部次長)

続きまして、市側の関係職員を紹介いたします。

<関係職員の自己紹介>

**(環境衛生部次長)**

それでは、会長、副会長の選任につきまして、お諮りいたします。

審議会条例により正副会長各1名を選出することとなっておりますが、選出の方法につきまして、ご提案はございませんでしょうか。

<事務局一任>との声

**(環境衛生部次長)**

事務局一任という声がございましたので、事務局の方でご提案をさせていただきたいと思えます。

会長には、栗山委員をお願いしたいと思えます。また副会長には山内委員をお願いしたいと思えますがいかがでしょうか。

<異議なし>との声

**(環境衛生部次長)**

ありがとうございます。それでは、皆様の拍手で決定したいと思えますので、よろしく願いいたします。

<拍手>

**(環境衛生部次長)**

ありがとうございます。それでは、恐れ入りますが、栗山会長は、会長席にお移りいただきたいと思えます。

それでは、会長の就任にあたりまして、一言、ご挨拶をお願いいたします。栗山会長よろしく願いいたします。

<会長挨拶>

**(環境衛生部次長)**

栗山会長ありがとうございます。続きまして山内副会長お願いいたします。

<副会長挨拶>

**(環境衛生部次長)**

ありがとうございました。それでは会議の進行を栗山会長お願いいたします。

**(栗山会長)**

それでは、会議次第に従いまして会議を進めさせていただきます。本日の審議会は概ね1時間程度と考えておりますので、議事進行へのご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、議事(2) 苫小牧市廃棄物減量等推進審議会につきまして、事務局より説明をお願いいたします。

**(環境衛生部長)**

< 苫小牧市廃棄物減量等推進審議会の目的や開催経過について説明 >

(栗山会長)

ただ今の説明に対しまして、何か質問やご意見等がございましたらお願いします。

< 質疑なし >

(栗山会長)

続きまして、議事（３）苫小牧市一般廃棄物処理基本計画につきまして、事務局より説明をお願いいたします。

(ゼロごみ推進課長)

< 苫小牧市一般廃棄物処理基本計画について説明 >

(栗山会長)

ただ今の説明に対しまして、何か質問やご意見等がございましたらお願いします。

< 質疑なし >

(栗山会長)

続きまして、議事（４）苫小牧市一般廃棄物の推移につきまして、事務局より説明をお願いいたします。

(ゼロごみ推進課主査)

< 苫小牧市一般廃棄物の推移について説明 >

(栗山会長)

ただ今の説明に対しまして、何か質問やご意見等がございましたらお願いします。

(栗山会長)

戻りますが、苫小牧市一般廃棄物処理基本計画の中で、安定したごみ処理体制の確立としてごみ処理施設の適正配置とありますが、沼ノ端以外に考えていますか。

(環境衛生部長)

沼ノ端クリーンセンターにつきましては昨年度長寿命化といいまして、建てたものをこの先どれだけ長持ちさせるかということで増強の工事を行ったところです。当然建物ですから、何十年というスパンで新しく建て替えるなければならない時期は来ますが、いかにごみの量を減らすかということで、今の施設を少しでも長持ちさせるというのが我々の狙いです。この先何年という明示はできませんが、当然耐用年数が過ぎて、何十年間というスパンで建て替える時期が来ますので、市では今からお金を積み立てて、現在３億ほどありますが、仮に今と同規模を建てるとすると、最低でも１００億円程のお金がかかり、建てる時には市民の皆さんの大きな負担になりますので、とにかく少しでも先延ばしをする。建てるとしても今と同じものを建てるのではなく、少しでも減量して規模の小さいもので効率のいいものに建て替えることを今から準備して考えてまいります。

**(栗山会長)**

他にございますか。無いようであれば事務局からお願いいたします。

**(事務局)**

次回の開催につきましてご案内いたします。

次回の開催につきましては、秋ごろに予定をしておりますが、会議の必要などがある場合には委員の皆様にご連絡いたしますのでよろしくをお願いいたします。以上でございます。

**(栗山会長)**

それでは、本日の審議会は以上で終了いたします。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。